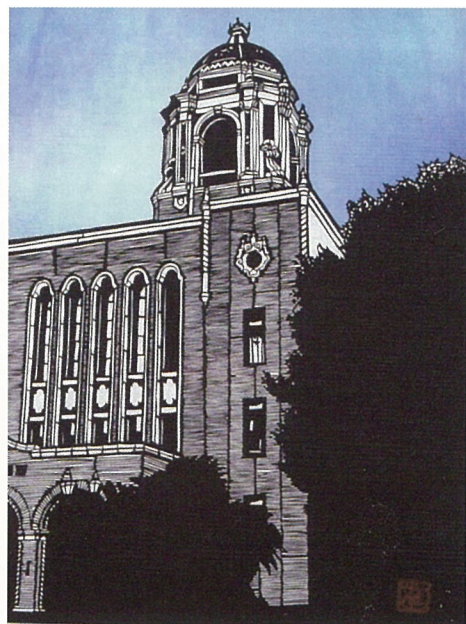




切り絵 静岡市役所本館一葵塔

## 豚も煽てりや木に登る

秋山 進 (S35年)



「友情50年展」での秋山さん

脳梗塞で重度の障害が残り、リハビリ病院へ、そこで知りあったゆかいな仲間、心に一片の障害のない人ばかり、私はそこで一枚の切り絵と出会う。秋の柿の木の風景、卒業して最初の職場が畑違いの技術開発部を思い出す。遊び心の中に学べます。退院後時間潰しに仕上げた一枚の切り絵、見てくれた人が、上手とか皆に煽てられ、毎日毎日切り絵に取り組みむ内に、周囲の人の力で新聞に載り、あつという間に個展へと進んでしまいました。

初個展でリハビリ関係者以外の人との出会いが、予期せぬ人、幼な友達、切り絵作家、油絵界の会長ほか、各分野の達人、愛好家など実に多くの来場者にびっくりしました。通じない(私の日本語)会話の中で、家族の通訳などで多

くの切り絵の基本、構図、材料などを学びました。中には売ってほしいという人もいましたが、幼児のような作品で、お断りしました。

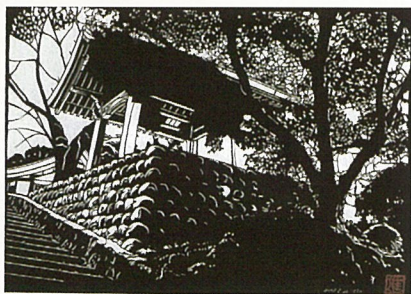
何回か個展をやるうちに、個展での会話のことが少しずつ自分流に表現が見えてきた気がしました。最初から何の勉強もせず、切るのも押さえるのも右手一本、文鎮を利用していましたが、多様な定規の穴と文鎮を併用して細部を切ることにしました。でも直

線だけは定規が動くので切れませんでした。カッター任せなので、私の絵には真っ直ぐな直線はありません。それが私流です。

コンクールへの出品も友人に勧められ、全国から募集のものに出品、全国募集でも何度か入賞し、県障害者展でも四度優秀賞をもらいました。全国の切り絵同好会にも参加し、講師の資格を得ましたが、体が不自由のため、行事に参加できないので退会しました。

個展のたびに、その時考えていたことや、思っていることをメッセージがわりに配布してきました。それを見たユネスコ協会の依頼で、毎月行なわれる一日講座の講演をしたり、また障害者の日の記念講演をクリストファー大学で、補助してもらいながらの講演などを経験させてもらいました。これも切り絵に取り組んだためと思っています。

2009年秋の個展前に、友人が流したインターネットを見た会社で、静岡信用金庫



洞慶院参道

のカレンダーの制作を受けて(静岡切り絵めぐり)不足分を製作しました。重なる時は重なり、翌春同期の友人の「友情五〇年展」の企画が入り、次の春も静岡信用金庫さんの依頼で、二ヶ月間の展示会も開催しました。その頃主治医から「少し休んだら」の勧告もあり、自分にあつたベイスの作品作りに専念できる努力をしています。私らしさを前面に出したいと思っています。

支援者の中に、足立氏、原川氏、奥川氏、牧田氏、SC関係の諸先生方、先輩はじめ部活の同僚、妻の同級生は女性の半数以上が展示会に集まり、ほか多くの来場者のためにも、少しでも前進した作品を作りたいと思います。

最近制作途中の作品とにらめっこする時間が増えました。その時に作品が、私に何かを伝えたいとの気がします。私自身も作品もお互いに納得できるまでにらめっこは続きます。そして、合意して次の作業に入ります。そして、出来上がった作品を見ていた方、何かを伝えてくれると信じています。私はいつまでも初心者です。気持ちだけは青春、気楽に見守ってください。



ふくろう

## 61歳からの挑戦

原 初典 (S40年)

61歳で大学入学(通信制) 6年掛けて67歳の今春「法政大学」を卒業しました。

### 入学動機

6年前(2008年)難関の「1級DCプランナー」試験に合格しホッとしていたところ、息子からボケ防止のために通信制大学で学習するように勧められ、「社会人の為の、通信制大学・大学院ガイド」を一冊渡されました。入学手続きを躊躇っていると、「法政大学」が一番歴史も長くカリキュラムや学費の面で有利とのことから、さっさと入学願書を取り寄せてくれた次第で、至って気まぐれな動機でした。

### 学習状況

通信制大学の入学は実質無試験です。しかし、後日わかった事ですが卒業できる確率は約7%と大変難しく、途中離脱者が圧倒的(93%)です。私は、入学したからには絶対卒業すると強い信念を持って取り組みましたが、途中離脱すると恰好付かないとの思いから、卒業の目途がつく100単位取得取得(卒業には124単位必要)までは、妻と息子夫婦、娘夫婦の5人以外には内緒にしていた。当然会社にも内緒にしていた。

通信制大学の基本は、指定された書籍(平均四〇〇ページ)を読んでレポートを提出し、それに合格すると、単位修得試験を受ける事になります。1冊・約四〇〇ページのの中から課題が提出されるためかなり勉強しないと単位修得出来ません。私は全体の約4割をこの単位修得試験で取得しました。

夏と冬にスクーリングがあり、先生より直接授業を受けて最後の日に試験を受けます。こちらの方は授業中試験のポイントに触れられる事が多く、授業をキチンと受けていると比較的簡単に単位を取れます(但し、お金と時間が掛ります)。私はこの方法で全体の約5割の単位修得をしました。比較的簡単にとはいえましたが、高校卒業後43年経っていた為特に英語の単位取得には毎回(4回)苦労しました。予習復習で夜中の2時〜3時まで勉強して授業に出席しました。この時期が生涯で一番勉強しました。この英語4単位取得は難関で、このため他の科目の単位取得も進まず、2年間はギリギリ進級した次第です。

会社の夏季休暇、冬期休暇を利用してはスクーリングに出席したため、在学中の実質長期休暇はゼロの状態